

みはらのたから

三原で輝く若者たち

「人見知りで人前に立つことが苦手でしたが、お話を笑顔で聞ってくれる子どもたちの姿がうれしくて。だんだん緊張せず、大きな声で表現できるようになってきました」と話すのは3年生の大野 美由紀さん（写真右）。各学級から選任される図書委員とボランティアの図書館サポーターが集まる「図書委員会」は、地域の会に出向いて絵本や紙芝居の読み聞かせを行う「おはなし会」を開催しています。乳幼児から高齢者まで集まる人たちに合わせて、絵本の選び方や読み方を工夫。「おはなし会」を通じて、地域に元気を届けています。

季節や年齢に応じた
“楽しめる工夫”



イベントでは、手遊びなどを取り入れて会場を盛り上げている。

ボランティア活動
「三原東高校生のおはなし会」

広島県立三原東高等学校
図書委員会

47人で活動中(令和7年9月現在)。図書の整備などをしながら、「おはなし会」を開催。3年間務める生徒も多い。



永江さん

徳永さん



守本さん

大野さん



中央図書館や放課後児童クラブ、子育てサロン、敬老会など地域の会に参加。

